

# 社協 おうみはちまん

特集

感じ・気づき・理解が深まっていくこと目指して  
～社会福祉協議会の取り組みを紹介します～



障がいのある子どもたちが地域で安心して過ごせるように余暇支援活動に取り組んでいます。

← [障がい児サマーホリデーサービス事業  
～安土小学校でのプール～]

子どもたちを対象に、支えあう心を育むことに取り組んでいます。

[夏の福祉学級  
～見えないことってどんなこと？  
アイマスクをつけての食事に挑戦～]



目次

【特集】 感じ・気づき・理解が 深まっていくことを目指して…	2～3
賛助会費お礼・地域福祉権利擁護事業…	4
ボランティアだより…	5

武佐学区社協ニュース…	6
民児協だより…	7
お知らせ・善意銀行…	8



社会福祉法人 近江八幡市社会福祉協議会

**本所** 近江八幡市土田町1313  
TEL: 0748-32-1781  
FAX: 0748-36-6910

**支所** 近江八幡市安土町上出908-1  
TEL: 0748-46-2571  
FAX: 0748-46-5550

**特集**

**感じ・気づき・理解が  
深まっていくことを目指して**

社会福祉協議会では「助けあい支えあいで、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念に取り組んでいます。

今回は、障がいがあってもなくてもともに支えあい安心して暮らせるように、社会福祉協議会が取り組んでいる障がい児余暇支援事業、子どもたちへの福祉教育の取り組みを紹介します。

**社協の取り組み 1**

～障がいのある子どもたちが地域で安心して  
過ごせるように余暇支援活動に取り組んでいます～

※安土地区を対象とした取り組みです。



**障がい児サマーホリデーサービス事業**

夏休み中の20日間療育教室を実施

プール、おやつづくり、室内遊び、  
作品づくり、お出かけなど

※高校生対象の作業所での作業教室も実施。



**障がい児休日生活支援事業  
〔通称：すまいる〕**

月1回(原則第2土曜日)7・8月を除く年10回

おやつづくり、作品づくり、お出かけなど

**参加者の声・・・**

〈保護者〉

- ・家でない居場所になっている。家で過ごすことが多いのでメリハリができ、長い夏休みもリズムよく過ごすことができた。
- ・保護者も一緒に参加すると、ボランティアさんや他の子どもたちとのつながりの深まりや、他の人との関わりの中で、去年できなかったことができたり、子どもたちの成長を感じることができる。

〈ボランティアの声〉

- ・はじめは、なかなか自分から子どもたちに近づいていけなかったけど、何度か参加するうちに、子どもたちから話しかけてくれて今では、参加することで、自分が一番楽しい時間を過ごせていると思う。
- ・子どもさんや保護者の方とも仲良くなれる。子どもたちの普段の様子について知る機会になっている。出会う度に子どもたちの成長を感じられて、参加してよかったと思う。

サマーホリデーでは多くの出会いや、つながりづくりにもなっており、ふれあうことで障がいのある子どもたちについて知り、地域で安心して暮らすための理解が深まっているように感じます。

**障がい児余暇支援の取り組みに関するボランティア募集中！**

旧安土町域での取り組み問い合わせ先

近江八幡市社会福祉協議会安土支所

TEL 46-2571

旧近江八幡市域での取り組み問い合わせ先

余暇支援クラブ「はちの子」

TEL 090-6607-6958

## 社協の取り組み 2

～市内の小学生4～6年生の子どもたちを対象に、  
支えあう心を育むことに取り組んでいます～



### 夏の福祉学級 —身近な福祉を考える—

夏休みに子どもたちと一緒に、身近に考えることのできる福祉をテーマに、開催しています。

今年度は8月20日に「見えないことってどんなこと？」と題してアイマスクをつけてお昼ご飯を食べてみる体験など、視覚障がいについて学びました。



### ふれあいクリスマス会 —ふれあい、感じる—

障がい児余暇支援クラブ「はちの子」、障がい児休日生活支援事業「すまいる」の子どもたちとの交流会を開催しています。

一緒に楽しい時間を過ごすことで、みんなで互いに支え合うことのできる仲間であることを感じる事ができればと思います。

このほかに、学校に訪問しての福祉出前教室や、各学区での福祉学級開催にも参加しています。

## ふれあいクリスマス会の開催案内

みんなで楽しい時間をすごしませんか？

## ダンスを楽しむ・つながる！

- 日時** 平成26年12月13日(土) 10:30～13:30
- 場所** 近江八幡市総合福祉センターひまわり館
- 内容** プロの先生にダンスを習い楽しく交流します
- 対象** 市内に住む小学校4～6年生、中学生
- 定員** 30名
- 参加費** 300円(当日いただきます)
- 昼食** 軽食を準備します。
- 参加申し込み** 名前、学年、住所、電話番号を電話またはFAXでお申込みください。
- 締め切り** 11月29日(土)

※このふれあいクリスマス会は、歳末たすけあい募金を活用させていただきます。



当日、子どもたちの見守りや行事の運営にご協力いただけるボランティアも募集しています！

お申込み・お問い合わせ先 近江八幡市社会福祉協議会地域福祉課 TEL 31-2677 FAX 36-6910

# 賛助会費にご協力ありがとうございました

近江八幡市社会福祉協議会賛助会費にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近江八幡市社協では、みなさまから納めていただきました大切な会費を財源とし、地域相談や福祉啓発などの地域福祉事業を展開して参ります。

今後とも、社協の進める「助けあい支えあい」で、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に、ご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご協力いただきました皆さまのご芳名を、次のとおり掲載させていただきます。(順不同・敬称略)

なお、10月20日以降にご協力いただきました会員様につきましては、次号(1月1日発行)にて掲載させていただきます。ご了承ください。

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 岡村 平一            | ウオーリス記念病院              |
| 北里学区老人クラブ        | ウオーリスケアハウス信愛館          |
| 北里学区子ども会育成会      | 老蘇学区民生委員児童委員協議会        |
| 北里学区更生保護女性会      | 近江八幡市赤十字奉仕団            |
| 北里学区少年補導委員会      | 北里学区民生委員児童委員協議会        |
| 北里学区身障厚生会        | 近江八幡市手をつなぐ育成会          |
| 北里学区遺族会          | 村井正彦                   |
| 北里学区日赤奉仕団        | 浜田久美子                  |
| 北里学区健康推進員        | 馬淵学区民生委員児童委員協議会        |
| 北里学区のぞみ会         | 公益財団法人青樹会              |
| 近江八幡市母予福祉のぞみ会    | 高木富砂子                  |
| 近江八幡市肢体不自由児父母の会  | 安土地区民生委員児童委員協議会        |
| 渡辺好人             | かし直                    |
| 近江八幡市身体障害者厚生会    | 特養福利活動人訪問介護サービスセンターひびき |
| 近江八幡市遺族会         | 島学区民生委員児童委員協議会         |
| 近江八幡市保護区保護司会     | 大林喜宏                   |
| 藤井米穀店            | 北川英明                   |
| 株日記              | 中島晃宏                   |
| ウオーリス老健センター      | 加藤博基                   |
| 島学区まちづくり協議会      | 株竹内モーターズ               |
| 桐原学区民生委員児童委員協議会  | 三河自動車(株)               |
| 株ライフ             | オフィスMee                |
| 八幡学区民生委員児童委員協議会  | 野田とよ子                  |
| 近江八幡地区更生保護女性会    | 西居礼子                   |
| 近江八幡市保育協議会       | 近江八幡市里親会               |
| 岡山学区民生委員児童委員協議会  | たに整形外科                 |
| 金田学区民生委員児童委員協議会  | 小西医院                   |
| 近江八幡市民生委員児童委員協議会 | 折田医院                   |
| 武佐学区民生委員児童委員協議会  | 成和商事                   |
| 初雪食堂             | 匿名 9名                  |
| 株セストコーポレーション     |                        |

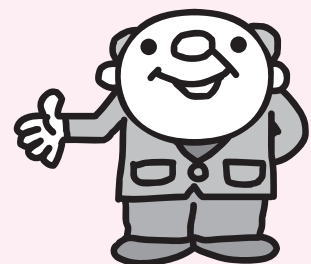
## 安心して地域でくらすお手伝いをしています!

## ご存知ですか? 地域福祉権利擁護事業

近江八幡市社会福祉協議会では、認知症の方・知的障がいのある方・精神障がいのある方で、自分ひとりでお金を管理するのが不安な方のために、一緒にお金の使い方を考えたり、一緒に手続きをしたり、福祉サービス利用のお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

- 内容 ①福祉サービスの利用援助 ②日常的金銭管理サービス ③書類等預かり

お問い合わせ先 近江八幡市社会福祉協議会 地域福祉課  
電話 31-2677 FAX 36-6910





## ボランティアだより

# 復

# 興とボランティア

いち早い復興復旧につなげる力  
 ～災害に強いまちづくりを目指して～  
 災害時ボランティアの存在は欠かせない

8月31日(日)の市  
 防災訓練では、「災

害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を実施いたしました。災害ボランティアセンターとは、市内外から災害支援に来る人たちと、被害に遭って支援を必要とする人たちをつなげる役割をもっています。いざという時、迅速に立ち上げ円滑に運営を行うためにも、センターの訓練はニーズの聞き取り、ボランティアの受付・活動紹介といった対応など、本番さながらに展開しました。

今後、講座など社協事業に併せて、市民の皆様への周知啓発に努めていきたいと思えます。



兵庫県丹波市では支援ボランティアの不足による復興の遅れから、近畿地区の2府4県社協に支援募集があり、近江八幡市社協は協力していただける市民の方と共に、9月4日に丹波市市島へ。丹波市の災害ボランティアセンターからの紹介で、支援ニーズのあった市島の宮ノ下という自治会で活動を行いました。この地域は、土砂と洪水の被害に遭っていました。訪れた時は土砂に埋もれていた家々も、帰る頃には床下はきれいになりましたが、復興には引き続き支援が必要と感しました。

活動を通して、ボランティアの力とセンター役割の重要性を改めて感じました。

# 男

の居場所さがしを、当社協では「地域活動相談」で取り組んでいます。

楽しい・仲間・生きがい。

地域活動の中で見つけませんか？

## 地域コーディネーター

毎月第1～4月曜日 13時～15時 ひまわり館で実施しております。

第2月曜日の地域コーディネーターのみなさん



家に居てグチを聞くより  
 外に出て仲間と楽しみましょう！



家いるより、気軽にボランティアに参加して野外で体を動かしましょう！



楽しく残りの人生を過ごすのは外。中は暗い人生です。どちらになるかは自分次第。私は外を薦めます！



新しい  
 縁を結んで  
 拡げる仲間

# 学区地区社協ニュース



武佐コミュニティセンターの外観

## 武佐学区社会福祉協議会

所在地：近江八幡市友定町305

Tel・Fax：37-6017

## 「お互いさまの心でつながる、 参加と支えあいのまち 武佐」

(武佐学区地域福祉計画基本理念)

### 防災資機材の充実

平成17年より、災害時のための積み立てを始め、その積立金で、平成21年3月災害用備蓄庫を設置し、その後随時防災資機材を購入。平成22年度からは、まち協安全安心部会で、毎年整備点検（消防団の協力で）・検討・資機材の追加購入をし、充実・強化を図っています。



### 福祉施設視察研修

10月20日(月)あいとうふくしモールへ視察研修に行きました。

介護支援事業（デイサービス、訪問介護、居宅介護）や高齢者や障がいのある人の働き支援（カフェ・配食サービス、居場所づくり）農家レストランの運営などの取り組みの様子を視察させていただきました。



### 小地域ケア会議開催

お互いさまで支えあいのできるまちづくりをめざして、昨年より小地域ケア会議に取り組んでいます。本年度は6月30日に第1回目として安土地区の十七お手伝いボランティアグループ「あしがる」さんより、地域における見守り活動についてお話をいただきました。その後、今後の取り組みに向けての意見・情報交換を行いました。



第2回ケア会議は、11月に実施します。





## こんにちは、主任児童委員です。



私達、主任児童委員は、近江八幡市内の各学区から2名ずつの選出（島学区1名・老蘇学区1名）で10学区、総勢18名で活動しています。各学区での子育て支援・個別の相談支援・若いお母さん方に子育てサロンのご案内など情報を提供させて頂いています。

昨年12月の改選で武佐学区から男性1名の主任児童委員さんが入られ楽しく和気あいあいとした雰囲気です日々活動を進めております。主に、市内の保育園（所）・幼稚園・こども園に布芝居（不織布を使用した大型布芝居）を持ち回り訪問させて頂いて貰っています。歴代の諸先輩方から引き継いだ作品『おしゃれなおたまじゃくし』・『三匹のこぶたのおてつだい』は、とても親しみやすく可愛い内容に出来上がっています。

訪問する子ども達の月齢に合わせて楽しく上演させて頂いています。平成24年度には現在の役員で『もりのせんたくやさん』を制作しました。

又、今年度4月から超新作『おともだちになってね』の制作を開始し役員共々、忙しい時間を調整しながら制作に全員で協力し、8月上旬に完成に至りました。この秋には超新作の布芝居を子ども達の前で上演出来る事を楽しみにしている私達です。子ども達の布芝居を見つめるキラキラした目・時には笑い声、子ども達からの元気なパワーを貰っています。



上演後には必ず“よし笛”の演奏もさせて頂き、大型布芝居の夢あるお話し・綺麗な“よし笛”の音色に小さな0歳児の子どもさんが音楽に合わせて、体を横にゆすりリズムをとる姿を目にして感動させて頂き、事多々あります。



子ども達の創造力豊かな感情・知性の芽生えを大切に少しでもお手伝いさせて頂ける様に努めて参ります。

# お知らせ

## 歳末たすけあい運動にご支援ご協力お願いします

今年も、12月1日から12月31日まで、「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに全国一斉で行われます。

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開するものとされています。

近江八幡市では、支えあいの啓発活動や生活困窮者への支援活動、障がいのある子ども達との交流活動や学区ごとの支えあいの活動などに活用させていただき予定をしています。ご支援ご協力をお願いします。



## 赤い羽根共同募金運動が始まっています (運動期間：10/1～12/31)



イオン近江八幡店さんで



安土駅前



アルプラザ近江八幡店さんで

その他、各大型スーパーや各学区（地区）のイベントなどで街頭募金を実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。

島学区では、子どもたちや赤十字奉仕団の皆様にご協力いただき、募金箱をお店や公共機関にご協力いただき、レジカウンターや窓口などに設置いただいています。



## 東日本大震災義援金を いただきました

東日本大震災義援金をいただきました。日本赤十字社滋賀県支部を通じて、被災地の支援活動に役立てられます。

ありがとうございました。(敬称略)

八幡学区14区体育・文化部…………… 9,450円

## 善意

## ありがとうございました

(平成26年9～10月分)



地域福祉等のため、次のとおりご寄付をいただきました。助け合いや地域福祉活動等の支援に大切に活用させていただきます。皆さまの厚意に厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

### 寄付物品

匿名……………	介護用品
匿名……………	米20kg
匿名……………	米90kg
匿名……………	介護用品
匿名……………	介護用品

### 寄付金

匿名……………	10,000円
長谷川博通……………	5,000円
長谷川則子……………	2,000円
近江八幡商工会議所・安土町商工会	
合同地域福祉チャリティゴルフコンペ……………	147,000円
黒橋自治会……………	19,680円